



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月5日

上場会社名 日産化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4021 URL <http://www.nissanchem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 木下小次郎
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部副部長 (氏名) 吉田洋憲 (TEL) 03-3296-8356
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	105,663	4.3	11,162	46.0	11,519	42.4	7,612	36.6
24年3月期第3四半期	101,329	△3.3	7,646	△27.2	8,087	△19.6	5,575	△14.1

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 8,061百万円(55.7%) 24年3月期第3四半期 5,175百万円(△6.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	45.83	—
24年3月期第3四半期	32.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	178,481	118,631	65.9
24年3月期	190,113	119,645	62.4

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 117,572百万円 24年3月期 118,631百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
25年3月期	—	12.00	—		
25年3月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	155,000	4.3	18,600	20.2	18,600	17.2	12,600	14.8	76.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	171,000,000株	24年3月期	171,000,000株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	7,257,704株	24年3月期	885,647株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	166,116,317株	24年3月期3Q	170,114,513株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

平成25年2月5日(火)に、決算説明資料をホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業的前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日～平成24年12月31日)における国内景気は、復興需要が下支えしたものの、欧州債務危機の波及による世界経済の減速、中国をはじめ新興国の成長鈍化などを背景として輸出が減少し、弱い動きとなりました。

このような状況のもと、化学品部門は、とくに海外市況が低迷したことから減収となりました。一方、機能性材料部門は、ディスプレイ材料では顧客の稼働率上昇、半導体材料では多層材料の伸長により増収となりました。また、農業化学品部門および医薬品部門は、第4四半期の前倒し出荷が寄与し、いずれも売上高が前年を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,056億63百万円(前年同期比43億34百万円増)、営業利益111億62百万円(同35億16百万円増)、四半期純利益76億12百万円(同20億37百万円増)となりました。

セグメント別概況は以下のとおりであります。

化学品部門

基礎化学品では、尿素は順調に推移しましたが、メラミン(合板用接着剤原料等)の輸出が減少しました。また、ファインケミカルでは、「ハイライト」(殺菌消毒剤)は輸出が減少し、「テピック」(封止材用等特殊エポキシ)は粉体塗料用硬化剤向けの販売が落ち込みました。この結果、当部門の売上高は267億96百万円(前年同期比8億47百万円減)、営業利益は12億9百万円(同1億57百万円減)となりました。

機能性材料部門

「サンエバー」(液晶表示用材料ポリイミド)は、スマートフォンおよびタブレットPCに加え、テレビ用液晶パネル向けが増加しました。また、半導体の高集積化に伴い多層材料の需要が拡大しました。

「スノーテックス」(電子材料用研磨剤、各種表面処理剤等)は、主要顧客向け販売が前年水準まで回復するには至りませんでした。この結果、当部門の売上高は、282億90百万円(前年同期比26億88百万円増)、営業利益は57億37百万円(同19億95百万円増)となりました。

農業化学品部門

国内では、「シリウス」(水稲用除草剤)は減少しましたが、「ラウンドアップ」(非選択性茎葉処理除草剤)は一般家庭用を含め好調に推移しました。また、輸出は先出し出荷もあり前年を上回りました。

さらに、今期は動物薬に関するライセンス一時金収入を獲得しました。この結果、当部門の売上高は180億9百万円(前年同期比17億94百万円増)、営業利益は1億97百万円(同8億84百万円増)となりました。

医薬品部門

「リバロ」(高コレステロール血症治療薬)は、国内で順調にシェアが拡大し、海外向けも堅調に推移しました。さらに、翌四半期の予定が早まり、原薬出荷は増加しました。一方、開発中の新薬に関するライセンス一時金収入(マイルストーン)はありませんでした。この結果、当部門の売上高は83億95百万円(前年同期比7億94百万円増)、営業利益は41億84百万円(同6億3百万円増)となりました。

卸売部門

電子材料および医薬中間体関連製品などの販売が伸長し、当部門の売上高は351億76百万円(前年同期比18億76百万円増)、営業利益は11億16百万円(同1億8百万円増)となりました。

その他の部門

エンジニアリング事業などの増収により、当部門の売上高は148億35百万円(前年同期比12億7百万円増)、営業利益は2億7百万円(同2億73百万円増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期会計期間末の総資産は、現金及び預金、売上債権が減少したことなどにより、前連結会計年度末比116億32百万円減の1,784億81百万円となりました。

負債合計も有利子負債が減少したことなどから、前連結会計年度末106億18百万円減の598億49百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末比10億14百万円減の1,186億31百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比3.5ポイント増加し、65.9%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日～平成24年12月31日)の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、減価償却費、運転資金の増減などから法人税等の支払額を控除した結果、244億77百万円の収入(前年同期は225億40百万円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、農業化学品部門などの設備投資を中心に63億81百万円の支出(前年同期は86億34百万円の支出)となりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローでは、配当金の支払、借入金の返済、自己株式の取得などにより221億円の支出(前年同期は73億81百万円の支出)となりました。

この結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は、換算差額4億29百万円を加え、前連結会計年度末に比較して35億75百万円減少し、243億31百万円(前年同期は273億67百万円)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想は、前回発表(平成24年10月30日)の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる損益に対する影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,906	24,331
受取手形及び売掛金	55,526	40,715
商品及び製品	24,374	27,925
仕掛品	47	912
原材料及び貯蔵品	4,987	6,715
その他	5,551	6,082
貸倒引当金	△10	△11
流動資産合計	118,383	106,671
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,893	20,302
その他(純額)	23,833	24,613
有形固定資産合計	44,726	44,916
無形固定資産		
のれん	1,746	1,273
その他	1,004	908
無形固定資産合計	2,751	2,181
投資その他の資産		
投資有価証券	22,325	22,280
その他	2,087	2,540
貸倒引当金	△160	△109
投資その他の資産合計	24,252	24,711
固定資産合計	71,729	71,810
資産合計	190,113	178,481
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,281	19,836
短期借入金	27,847	17,313
未払法人税等	1,905	682
賞与引当金	1,745	529
役員賞与引当金	30	23
その他	7,906	10,016
流動負債合計	56,716	48,402
固定負債		
長期借入金	11,049	8,659
退職給付引当金	505	454
その他	2,197	2,333
固定負債合計	13,752	11,447
負債合計	70,468	59,849

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,942	18,942
資本剰余金	13,611	13,611
利益剰余金	86,507	90,114
自己株式	△1,072	△6,073
株主資本合計	117,988	116,594
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,021	1,980
為替換算調整勘定	△1,378	△1,003
その他の包括利益累計額合計	642	977
少数株主持分	1,014	1,059
純資産合計	119,645	118,631
負債純資産合計	190,113	178,481

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	101,329	105,663
売上原価	67,987	68,400
売上総利益	33,342	37,263
販売費及び一般管理費	25,695	26,100
営業利益	7,646	11,162
営業外収益		
受取利息	16	15
受取配当金	505	440
その他	1,175	1,111
営業外収益合計	1,698	1,567
営業外費用		
支払利息	342	264
休止損	118	303
有価証券評価損	10	257
その他	785	385
営業外費用合計	1,256	1,210
経常利益	8,087	11,519
特別利益		
事業譲渡益	650	—
特別利益合計	650	—
特別損失	—	—
税金等調整前四半期純利益	8,737	11,519
法人税、住民税及び事業税	1,762	3,212
法人税等調整額	1,346	625
法人税等合計	3,109	3,837
少数株主損益調整前四半期純利益	5,628	7,681
少数株主利益	53	68
四半期純利益	5,575	7,612

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,628	7,681
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△54	△41
為替換算調整勘定	△396	420
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	0
その他の包括利益合計	△452	379
四半期包括利益	5,175	8,061
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,155	7,947
少数株主に係る四半期包括利益	20	113

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,737	11,519
減価償却費	7,558	6,903
受取利息及び受取配当金	△522	△455
支払利息	342	264
固定資産処分損益（△は益）	190	196
売上債権の増減額（△は増加）	16,187	14,986
たな卸資産の増減額（△は増加）	△7,020	△5,987
仕入債務の増減額（△は減少）	4,492	2,350
その他	△1,651	△1,288
小計	28,313	28,489
利息及び配当金の受取額	539	516
利息の支払額	△265	△242
法人税等の支払額	△6,047	△4,286
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,540	24,477
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△896	△76
投資有価証券の売却による収入	115	15
有形固定資産の取得による支出	△7,404	△5,388
有形固定資産の除却による支出	△134	△112
短期貸付金の純増減額（△は増加）	△52	△62
その他	△262	△756
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,634	△6,381
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	1,363	△8,985
長期借入金の返済による支出	△4,534	△3,980
配当金の支払額	△4,082	△4,006
少数株主への配当金の支払額	△121	△71
自己株式の取得による支出	△0	△5,000
その他	△5	△56
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,381	△22,100
現金及び現金同等物に係る換算差額	△283	429
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	6,240	△3,575
現金及び現金同等物の期首残高	21,126	27,906
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,367	24,331

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

会社法第165条2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得

当社は、平成24年5月15日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同第156条の規定に基づき、自己株式を買い受けることを決議し、平成24年8月30日の買付をもちまして終了いたしました。主にこの結果により、当第3四半期連結累計期間において自己株式が5,000百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末における自己株式は、6,073百万円となっております。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期 連結損 益計算 書計上 額
	化学品 事業	機能性 材料事業	農業 化学品 事業	医薬品 事業	卸売事業	その他の 事業	計		
売上高									
(1)外部顧客に対する 売上高	21,479	21,874	15,100	7,579	28,131	7,163	101,329	—	101,329
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,164	3,728	1,113	21	5,168	6,463	22,658	△22,658	—
計	27,644	25,602	16,214	7,600	33,299	13,627	123,988	△22,658	101,329
セグメント利益 (営業利益)	1,366	3,741	△687	3,581	1,008	△66	8,943	△1,297	7,646

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,297百万円には、セグメント間取引消去△140百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,156百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期 連結損 益計算 書計上 額
	化学品 事業	機能性 材料事業	農業 化学品 事業	医薬品 事業	卸売事業	その他の 事業	計		
売上高									
(1)外部顧客に対する 売上高	20,416	24,807	16,603	8,374	28,883	6,578	105,663	—	105,663
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,379	3,482	1,405	21	6,292	8,256	25,839	△25,839	—
計	26,796	28,290	18,009	8,395	35,176	14,835	131,503	△25,839	105,663
セグメント利益 (営業利益)	1,209	5,737	197	4,184	1,116	207	12,653	△1,490	11,162

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,490百万円には、セグメント間取引消去△396百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,094百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。